1回目研修

1	研修名	新任生産統計研修会
2	実施	○
3	実施方法	○
4	実施日	10/24~10/30
5	対象者	介護サービス事業所・施設・ケアマネジメント事業所
6	内容	介護・医療・福祉の現状の説明
7	講師	知の一歩 研究員（日本大学経済学部教授）
8	参加人数	25

9	研修名	高齢者の医療と生活に伴う生活管理
10	実施	○
11	実施方法	対面・オンライン（医療法人社団）
12	実施日	10/24~10/30
13	対象者	介護サービス事業所・施設・ケアマネジメント事業所
14	内容	高齢者の医療の特徴と生活に伴う生活管理
15	講師	中野山 卓 氏（医療法人社団）
16	参加人数	25

17	研修名	人口・労働・社会保障研究会
18	実施	○
19	実施方法	オンライン
20	実施日	10/24~10/30
21	対象者	介護サービス事業所・施設・ケアマネジメント事業所
22	内容	人口・労働・社会保障研究会 アジア・ミクロ・ヘルスケア研究センターは、厚生労働省の「令和5年度 社会保障・人口問題に関する調査研究事業」（令和5年）に参加して、「人口・労働・社会保障研究会」を開催しました。 「人口・労働・社会保障研究会」は、「人口・労働・社会保障」の現状を分析し、今後の政策の方向性を考察することを目的とした研究会です。 本研究会では、人口・労働・社会保障の現状を分析し、今後の政策の方向性を考察することを目的として、人口・労働・社会保障研究会を開催しました。 Chrisian Nakazawa 博士（Department of Economics, University of Kyoto, Professor） Ernesto Lopez Martinez 氏（Department of Economics, University of Kyoto, Professor） Mariko Kawaguchi 博士（Department of Economics, University of Kyoto, Professor） Takashi Kamiya 博士（Department of Economics, University of Kyoto, Professor） Tomoko Ogawa

分野研究会

分野	情報教育研究部会
大会	中央大学経済学部
日時	2019年7月13日(土) 13:00-17:30
題目	中央大学情報センターにおける教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）
ペーパー	ICTとICTとソフトウェアアプリを活用した教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）
発表者	石橋 一紀(中央大学)・ITC（Global University Technology Lab）
参加人数	19名

概要	当センターはインターネットの高度な活用を通じて、ICTとITとソフトウェアアプリを活用した教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）を行っている。ICTとITとソフトウェアアプリを活用した教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）の実施状況を報告する。教育活動の実施状況を報告する。ICTとITとソフトウェアアプリを活用した教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）の実施状況を報告する。

分野研究会

分野	教育研究部会
大会	中央大学経済学部
日時	2019年7月13日(土) 14:00-17:30
題目	中央大学情報センターにおける教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）
ペーパー	中央大学情報センターにおける教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）
発表者	西村 一郎 東海大学大学 （中央大学経済学部卒業）
参加人数	19名

概要	高度教育研究会を定期的に開催する中央大学情報センターにおける教育活動（オンライン授業とLMS）について、教育研究会の開催概要を報告する。オンラインの教育活動（オンライン授業とLMS）について、教育研究会の開催概要を報告する。

分野研究会

分野	人口・労働・社会保障研究部会
大会	中央大学経済学部
日時	2019年7月13日(土) 13:00-17:30
題目	中央大学情報センターにおける教育活動（オンライン授業とLMS Moodle）
ペーパー	Educational research on demographic and social health and education in rural adulthood transversal cohort of China and Japan Demographic Transition and Economic Development in China Gender Wage Gap and Employment Structure Change in Urban China Based on Urban Household Survey Educational research, educational research and educational research Demographic Transition and Economic Development in China Differentiated and the gender wage gap in urban China
発表者	三谷 直紀 (名古屋大学高等研究院) Chen Wei (Professor, University of PKU) Zhang Lei (Professor, University of PKU) Zhang Lei (Professor, University of PKU) Chuanqing Yang (Ph. Student, University of PKU) Chen Wei (Professor, University of PKU) Zhang Lei (Ph. Student, University of PKU)
参加人数	19名

概要	This study compares educational inequalities in health and their mediating factors in late adulthood between China and Japan, using nationwide cohort data from the China Health and Retirement Longitudinal Study (CHARLS) and the Japanese Longitudinal Study of Aging (JLSA). Data of cohorts born 1950 in Japan and 1948 in China were analyzed. Results showed that educational inequalities in health were larger in Japan than in China. Mediation analysis showed that the mediating factors explained 10% of the educational inequalities in health in Japan, but only 3% in China. Our results suggest that the role of social factors in health inequalities may be smaller in a country with a rapid economic development than in a country with a long-term economic development. Demographic Transition and Economic Development in China This study examines the impact of the demographic transition on the process of demographic change in of 2000s and in the very late 1970s and has been a shortage to development. Natural growth rates are 0.9% and 1.1%, in 2002 and 2003 respectively. In the medium-scale to the rapid economic growth, and support that in particular to the impacts on economic development through the supply side growth effect, the demand side growth effect

分類研究会

区 分	総合経営学プロジェクト研究会
年 度	2019年(平成31年)
開 催 日	2019年7月13日 (土) 13:30-17:30
場 所	中央大学後楽園キャンパス市谷校舎(東京都千代田区)
テーマ	「新技術開発戦略の現状・知的財産マネジメントを通じて」
報告者	「技術・経営戦略」の方法論を学術的観点・実務 山崎文 教授(東京都立産業技術大学院研究科)
参加人数	7名
内 容	「知的財産マネジメントを通じて」
	「技術・経営戦略」の方法論を学術的観点・実務 山崎文 教授(東京都立産業技術大学院研究科) 「知的財産マネジメントを通じて」 1)「技術・経営戦略」の方法論を学術的観点・実務 山崎文 教授(東京都立産業技術大学院研究科) 2)「知的財産マネジメントを通じて」 ・「技術・経営戦略」の方法論を学術的観点・実務 山崎文 教授(東京都立産業技術大学院研究科) ・